

2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年1月30日

上場会社名 株式会社SCREENホールディングス

上場取引所 東

コード番号 7735 URL https://www.screen.co.jp

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 垣内 永次

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理・財務室長 (氏名) 太田 祐史 TEL 075-414-7155

四半期報告書提出予定日 2019年2月13日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	!	営業利	益	経常利:	益	親会社株主に 四半期純	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	252, 418	12. 6	18, 888	△20.6	18, 672	△18.9	10, 148	△32.6
2018年3月期第3四半期	224, 162	6. 7	23, 791	11. 6	23, 028	10.8	15, 047	△7.9

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 3,342百万円 (△85.5%) 2018年3月期第3四半期 23,048百万円 (16.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	217. 53	208. 93
2018年3月期第3四半期	320. 83	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	378, 154	169, 014	44. 7
2018年3月期	365, 874	170, 880	46. 7

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 168,992百万円 2018年3月期 170,839百万円

2. 配当の状況

-: HO P(N)							
		年間配当金					
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計					
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
2018年3月期	_	-	-	110.00	110.00		
2019年3月期	_	_	_				
2019年3月期(予想)				91.00	91.00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:有

3. 2019年3月期の連結業績予想 (2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	司益	経常和	司益	親会社株式 する当期		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	362, 000	6. 7	29, 000	△32. 1	28, 000	△32. 3	17, 000	△40. 4	364. 39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

(注)詳細は、添付資料P.9「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 2019年3月期3Q 50,794,866株 2018年3月期 50,794,866株 2019年3月期3Q 4,141,685株 2018年3月期 4,142,444株

2019年3月期3Q 46,652,714株

2018年3月期3Q

46,900,282株

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
- 1. 2018年10月30日に公表いたしました連結業績予想を本資料において修正しております。
- 2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料および四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、2019年1月30日に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料およびその説明内容は、説明会の開催と同時に当社ホームページに掲載する予定です。

(日付の表示変更について)

第1四半期連結会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9
3. 決算補足資料	11
(1)連結決算の概要	11
(2) 事業セグメント別連結売上高	12
(3) 事業セグメント別連結受注状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2018年4月1日~2018年12月31日)における世界経済は、米中貿易摩擦の影響や新興国経済の下振れリスクにより、先行きの不透明感が高まったものの、景気は緩やかな回復が続きました。米国では所得減税の効果もあり、個人消費や設備投資が増加するなど、景気の回復が続きました。欧州では設備投資の拡大などにより、緩やかながらも景気回復が続きました。また、中国では経済政策の効果もあり、景気は減速傾向にあるものの底堅く推移しました。わが国経済におきましては、個人消費や設備投資が持ち直すなど、景気は緩やかな回復が続きました。

当社グループを取り巻く事業環境は、半導体業界では、ファウンドリーにおける量産投資は減少しているものの、データセンターの処理量増加に伴うメモリー需要の増加に伴い、メモリーメーカーにおける設備投資が拡大しました。また、ロジックメーカーにおいても、サーバー向け需要を背景に積極的な設備投資が継続しました。FP D業界では、スマートフォン用の中小型ディスプレー向け投資が堅調であったことに加え、テレビ用ディスプレーの大型化・高精細化に伴い、大型液晶パネル向け投資も高水準で行われました。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高は2,524億1千8百万円と前年同期に比べ、282億5千5百万円増加しました。しかしながら、利益面につきましては、主に半導体製造装置事業における変動費率の上昇や海外拠点の強化・増産対応に伴う人件費等の固定費増加などにより、前年同期に比べ、営業利益は49億3百万円減少の188億8千8百万円、経常利益は43億5千5百万円減少の186億7千2百万円となりました。また、特別損失としてグラフィックアーツ機器事業において事業構造改善費用を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は48億9千8百万円減少し101億4千8百万円となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりです。

(半導体製造装置事業: SE)

半導体製造装置事業では、前年同期に比べ、ファウンドリー向けの売上は減少したものの、メモリー向けの売上が増加するとともに、ロジック向けも堅調に推移しました。製品別では、枚葉式洗浄装置やバッチ式洗浄装置、コーターデベロッパーの売上が増加しました。地域別では、台湾向けの売上は減少しましたが、中国向けや国内向けの売上が増加しました。その結果、当セグメントの売上高は1,711億3千1百万円(前年同期比17.8%増)となりました。営業利益は、売上は増加したものの、変動費率の上昇や売上拡大に伴う人件費等の固定費増加などにより、165億2千3百万円(前年同期比18.3%減)となりました。

(グラフィックアーツ機器事業:GA)

グラフィックアーツ機器事業では、海外におけるPOD装置の売上やインクなどのポストセールスの売上が増加したものの、国内向けの売上が減少したことにより、当セグメントの売上高は、354億2百万円(前年同期比3.3%減)となりました。営業利益は、売上の減少や人件費等の固定費増加などにより、6億5千6百万円(前年同期比60.0%減)となりました。

(ディスプレー製造装置および成膜装置事業:FT)

ディスプレー製造装置および成膜装置事業では、大型パネル用製造装置の売上は減少したものの、中小型ディスプレー用製造装置の売上が増加しました。その結果、当セグメントの売上高は354億6千9百万円(前年同期比10.8%増)となりました。営業利益は、売上は増加したものの、固定費の増加やたな卸資産評価損などにより、23億4千3百万円(前年同期比0.8%増)となりました。

(プリント基板関連機器事業:PE)

プリント基板関連機器事業では、台湾向けの売上は増加したものの、韓国や中国向けの売上が減少したことから、当セグメントの売上高は92億8百万円(前年同期比0.4%減)、営業利益は9億7千1百万円(前年同期比4.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び預金、売上債権および保有株式の時価下落に伴い投資有価証券が減少した一方で、たな卸資産や有形固定資産が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ122億8千万円(3,4%)増加し、3,781億5千4百万円となりました。

負債合計は、仕入債務が減少した一方で、転換社債型新株予約権付社債の発行や借入金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ141億4千6百万円 (7.3%) 増加し、2,091億4千万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上した一方で、保有株式の時価下落に伴うその他有価証券評価差額金の減少や配当金の支払いなどにより、前連結会計年度末に比べ18億6千5百万円(1.1%)減少し、1,690億1千4百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、44.7%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローは次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加、仕入債務の減少、法人税等の支払いなどの支出項目が、税金等調整前四半期純利益、売上債権の減少などの収入項目を上回ったことから、281億2千2百万円の支出(前年同期は137億6千3百万円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、新工場建設や研究開発設備等の有形固定資産を取得したことなどにより 177億6百万円の支出(前年同期は49億4千9百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いの一方で、転換社債型新株予約権付社債の発行や借入金の増加などにより、302億1千5百万円の収入(前年同期は95億4千8百万円の支出)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、156億3千 1百万円減少し351億8千5百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきましては、主に半導体製造装置事業において、装置納入時期の変更による売上の減少および生産の急拡大に伴って部材調達を優先したことで生じたコスト改善活動の遅れによる変動費率の上昇などにより、売上、利益ともに前回予想を下回る見込みであることから、2018年10月30日に公表した数値を下記のとおり修正しております。また、連結業績予想の修正を踏まえ、2019年3月期の期末配当予想を合わせて修正しております。詳細につきましては、本日公表の「2019年3月期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

〔2019年3月期連結業績予想〕

			通期
売	上	高	3,620 億円
	S E	Ē	2, 500
	G A	1	480
	FЛ		495
	P E	C	125
	その他 調 整	よび 額	20
営	業利	益	290
経	常 利	益	280
	会社株主に る 当 期 純 ラ		170

(注)上記業績予想の前提となる第4四半期の為替レートは1**ドル=110円、1 ユーロ=125円を想定しております。なお、業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	14 Ma 14 He > - / 1 A - 1 He = -
	(2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	53, 114	35, 985
受取手形及び売掛金	71,887	62, 178
電子記録債権	13, 519	11, 507
商品及び製品	51, 303	71, 115
仕掛品	44, 262	50, 938
原材料及び貯蔵品	10, 755	16, 101
その他	10, 500	15, 268
貸倒引当金	△587	△657
流動資産合計	254, 755	262, 436
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	53, 307	58, 834
機械装置及び運搬具	44, 395	44, 603
その他	34, 196	37, 671
減価償却累計額	△82, 926	△82, 254
有形固定資産合計	48, 973	58, 855
無形固定資産		
その他 	4, 953	7, 287
無形固定資產合計	4, 953	7, 287
投資その他の資産		
投資有価証券	41, 479	33, 497
退職給付に係る資産	5, 576	5, 938
繰延税金資産	6, 849	6, 913
その他	3, 559	3, 418
貸倒引当金	△273	△191
投資その他の資産合計	57, 192	49, 575
固定資産合計	111, 118	115, 717
資産合計	365, 874	378, 154

		(単位:自力円)
	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30, 911	32, 910
電子記録債務	84, 199	72, 786
短期借入金	_	10, 000
1年内返済予定の長期借入金	5, 679	2, 530
リース債務	390	43
未払法人税等	9, 650	3, 16
設備関係支払手形	3	
設備関係電子記録債務	26	
前受金	17, 142	19, 43
賞与引当金	4, 204	1, 63
役員賞与引当金	219	12
製品保証引当金	6, 373	6, 53
受注損失引当金	58	4
事業構造改善引当金	_	83
その他	16, 649	13, 79
流動負債合計	175, 508	164, 25
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	_	30, 13
長期借入金	5, 227	4, 03
リース債務	1,858	1, 61
退職給付に係る負債	856	85
役員退職慰労引当金	141	17
株式給付引当金	28	3
役員株式給付引当金	45	3
資産除去債務	56	5
その他	11, 270	7, 94
固定負債合計	19, 484	44, 88
負債合計	194, 993	209, 14
純資産の部		,
株主資本		
資本金	54,044	54, 04
資本剰余金	4, 546	4, 48
利益剰余金	117, 358	122, 36
自己株式	△18, 085	△18, 08
株主資本合計	157, 864	162, 81
その他の包括利益累計額	101,001	102, 01
その他有価証券評価差額金	18, 427	11, 68
為替換算調整勘定	$\triangle 4,714$	$\triangle 5, 10$
退職給付に係る調整累計額	$\triangle 4$, 714 $\triangle 738$	$\triangle 3, 10$ $\triangle 40$
その他の包括利益累計額合計	12, 974	6, 17
非支配株主持分	40	2
純資産合計	170, 880	169, 01
負債純資産合計	365, 874	378, 15

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	224, 162	252, 418
売上原価	152, 760	181, 402
売上総利益	71, 402	71, 015
販売費及び一般管理費	47,610	52, 127
営業利益	23, 791	18, 888
営業外収益		
受取利息	41	73
受取配当金	511	494
為替差益	-	54
固定資産売却益	7	688
その他	385	426
営業外収益合計	946	1,738
営業外費用		
支払利息	445	401
為替差損	608	_
持分法による投資損失	_	87
固定資産除却損	251	693
その他	405	772
営業外費用合計	1,710	1, 954
経常利益	23, 028	18, 672
特別利益		
投資有価証券売却益	845	444
特別利益合計	845	444
特別損失		
事業構造改善費用		893
投資有価証券評価損	59	18
その他	5	
特別損失合計	65	912
税金等調整前四半期純利益	23, 808	18, 205
法人税等	8, 761	8, 059
四半期純利益	15, 047	10, 145
非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)		△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	15, 047	10, 148

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	15, 047	10, 145
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6, 031	△6, 738
為替換算調整勘定	1,616	$\triangle 374$
退職給付に係る調整額	353	333
持分法適用会社に対する持分相当額		△23
その他の包括利益合計	8,001	△6, 803
四半期包括利益	23, 048	3, 342
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23, 052	3, 349
非支配株主に係る四半期包括利益	$\triangle 3$	$\triangle 7$

		(単位:日万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	23, 808	18, 205
減価償却費	4, 183	5, 003
投資有価証券評価損益(△は益)	59	18
投資有価証券売却損益(△は益)	△845	$\triangle 444$
固定資産売却益	$\triangle 7$	△688
固定資産除却損	251	693
持分法による投資損益(△は益)	_	87
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△167	△29
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1, 263	△2, 566
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	24	△96
株式給付引当金の増減額(△は減少)	18	6
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	25	$\triangle 6$
製品保証引当金の増減額(△は減少)	89	171
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△88	△15
事業構造改善引当金の増減額 (△は減少)	_	834
受取利息及び受取配当金	△553	△568
支払利息	445	401
売上債権の増減額(△は増加)	397	11, 801
たな卸資産の増減額(△は増加)	△20, 517	△33, 794
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△32	△470
仕入債務の増減額(△は減少)	13, 653	△10, 658
その他の流動負債の増減額(△は減少)	4, 818	2, 584
その他	2	213
小計	24, 300	△9, 317
利息及び配当金の受取額	559	556
利息の支払額	$\triangle 434$	$\triangle 404$
確定拠出年金制度への移行に伴う拠出額 法人税等の支払額	∆0 ∧10,669	△1 △10.056
佐入代寺の文払領 営業活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 10,662$	△18, 956
投資活動によるキャッシュ・フロー	13, 763	△28, 122
定期預金の増減額 (△は増加)	1 600	1 400
た 所頂金の	$1,692$ $\triangle 5,865$	$1,489$ $\triangle 15,659$
	∆5, 865 364	
有形固定資産の売却による収入 投資有価証券の取得による支出	∆300	1, 268 $\triangle 2$, 035
投資有価証券の売却による収入	1, 485	864
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出		-
事業譲受による支出	$\triangle 1, 271$	_
その他	$\triangle 1,021$	△3, 634
投資活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 4,949$	△17, 706
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u></u>	211,100
短期借入金の純増減額(△は減少)	_	10,000
長期借入金の返済による支出	$\triangle 2,239$	△4, 339
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△296	<u></u>
転換社債型新株予約権付社債の発行による収入		30,059
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による		,
支出	$\triangle 0$	△98
非支配株主からの払込みによる収入	_	23
自己株式の純増減額(△は増加)	$\triangle 2,781$	5
子会社の自己株式の取得による支出	△164	_
配当金の支払額	△4, 066	△5, 135
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9, 548	30, 215
現金及び現金同等物に係る換算差額	539	△18
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△196	△15, 631
現金及び現金同等物の期首残高	44, 922	50, 817
現金及び現金同等物の四半期末残高	44, 726	35, 185
2022/20 2022/24 4 1/4 2 Ed 1 7/4/15/2016	11, 120	00, 100

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、主として当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

		報告セ	グメント(注)1					四半期 連結損益	
	SE	G A	FΤ	PΕ	# 	その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	計算書計上額(注)4	
売上高										
外部顧客への 売上高	145, 326	36, 531	31, 978	9, 232	223, 068	1, 094	224, 162	_	224, 162	
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1	78	27	15	123	10, 697	10, 820	△10,820	_	
計	145, 327	36, 609	32, 006	9, 247	223, 191	11, 791	234, 983	△10,820	224, 162	
セグメント利益 又は損失 (△)	20, 224	1, 641	2, 326	1, 016	25, 208	△1, 140	24, 068	△276	23, 791	

- (注) 1 半導体製造装置事業 (SE) は、半導体製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。グラフィックアーツ機器事業 (GA) は、印刷関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。ディスプレー製造装置および成膜装置事業 (FT) は、ディスプレー製造装置および成膜装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。プリント基板関連機器事業 (PE) は、プリント基板関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。
 - 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフサイエンス分野等の装置の開発・製造および販売、ソフトウエアの開発、印刷物の企画・製作等の事業を含んでおります。
 - 3 セグメント利益又は損失(△)の調整額△276百万円は、事業セグメントに配分していない当社の損益などであります。
 - 4 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		報告セ	グメント(注)1		四当を変える。				
	SE	G A	FΤ	PΕ	計	その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	計算書計上額 (注) 4	
売上高										
外部顧客への 売上高	171, 129	35, 302	35, 469	9, 208	251, 110	1, 308	252, 418	_	252, 418	
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1	100	ı	-	101	11, 958	12, 060	△12, 060	_	
===	171, 131	35, 402	35, 469	9, 208	251, 211	13, 266	264, 478	△12,060	252, 418	
セグメント利益 又は損失(△)	16, 523	656	2, 343	971	20, 494	△989	19, 504	△616	18, 888	

- (注) 1 半導体製造装置事業 (SE) は、半導体製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。グラフィックアーツ機器事業 (GA) は、印刷関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。ディスプレー製造装置および成膜装置事業 (FT) は、ディスプレー製造装置および成膜装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。プリント基板関連機器事業 (PE) は、プリント基板関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。
 - 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフサイエンス分野等の装置の開発・製造および販売、ソフトウエアの開発、印刷物の企画・製作等の事業を含んでおります。
 - 3 セグメント利益又は損失(△)の調整額△616百万円は、事業セグメントに配分していない当社の損益などであります。
 - 4 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

従来、「その他」事業に区分しておりました株式会社イー・エム・ディーについては、株式会社SCREENファインテックソリューションズとの一体運営を行うため、同社傘下に組織再編いたしました。これに伴い、第1四半期連結会計期間より、株式会社イー・エム・ディーを「ディスプレー製造装置および成膜装置事業 (FT)」に変更しております。

また、従来「半導体機器事業」としていた報告セグメントの名称を「半導体製造装置事業」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法および名称により作成しており、前第3四半期連結累計期間の「報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

3. 決算補足資料

(1)連結決算の概要

(百万円未満切捨、その他は単位未満四捨五入)

	2018年3月期	2019年3月期	前期比		2018年3月期	2019年3月期
	第3四半期実績	第3四半期実績	増減	増減率	実績	通期予想
売上高	224, 162	252, 418	+28, 255	+12.6%	339, 368	362,000
営業利益	23, 791	18, 888	△4, 903	△20.6%	42, 725	29, 000
(営業利益率)	10.6%	7.5%	\triangle 3.1pt	_	12.6%	8.0%
経常利益	23, 028	18, 672	△4, 355	△18.9%	41, 329	28, 000
(経常利益率)	10.3%	7.4%	$\triangle 2.9 \mathrm{pt}$	_	12.2%	7.7%
親会社株主に帰属する当期純 利益	15, 047	10, 148	△4, 898	△32.6%	28, 507	17, 000
(親会社株主に帰属する当 期純利益率)	6.7%	4.0%	△2.7pt	_	8.4%	4.7%
総資産	333, 813	378, 154	★ +12,280	+3.4%	365, 874	_
純資産	158, 999	169, 014	★ △1,865	△1.1%	170,880	_
自己資本	158, 935	168, 992	★ △1,846	△1.1%	170, 839	_
自己資本比率	47.6%	44.7%	★ △2.0pt	_	46.7%	_
1株当たり純資産	3, 406. 78円	3,622.32円	★ △39.64円	△1.1%	3, 661. 96円	_
有利子負債	15, 097	48, 747	★ +35,591	+270.5%	13, 156	_
営業キャッシュ・フロー	13,763	△28, 122	_	_	28, 878	_
投資キャッシュ・フロー	△4, 949	△17, 706	_	_	△11, 230	_
財務キャッシュ・フロー	$\triangle 9,548$	30, 215		_	$\triangle 11,512$	_
減価償却費	4, 183	5, 003	+819	+19.6%	5, 708	6, 900
設備投資額	6,743	18, 850	+12,106	+179.5%	14, 428	27, 000
研究開発費	15, 279	16, 665	+1,385	+9.1%	20, 837	23, 000
グループ従業員数	5,777人	6,150人	★ +315人	+5.4%	5,835人	_
連結子会社数	57社	58社	★ +1社	_	57社	_
(国内)	(28社)	(28社)	★ (一社)	_	(28社)	_
(海外)	(29社)	(30社)	★ (+1社)	_	(29社)	_
非連結子会社数	2社	2社	★ 一社	_	2社	_
(うち持分法適用会社数)	(一社)	(一社)	★ (一社)	_	(一社)	_
関連会社数	一社	1社	★ 一社	_	1社	_
(うち持分法適用会社数)	(一社)	(1社)	★ (一社)		(1社)	

★は前期末比(2018年3月期)増減

(注) 連結子会社の増減は以下のとおりであります。

(増加)

SCREEN FT Changshu Co., Ltd. (持分比率90%)

(2) 事業セグメント別連結売上高

(単位:百万円)

(=) 1.710 =						(中位、日川日)					
		2018年3月期				2019年 3 月期					
		第2四半期 (累計)実績	第3四半期 実績	第3四半期 (累計)実績	通期実績	第1四半期 実績	第2四半期 実績	第2四半期 (累計)実績	第3四半期 実績	第3四半期 (累計)実績	通期予想
Г		1		 			-	-		-	
半導体製造装置事業	国内	14, 476	8, 426	22, 903	32, 075	7, 114	11, 441	18, 556	11, 769	30, 324	_
(SE)	海外	85, 341	37, 082	122, 424	195, 109	40, 050	54, 275	94, 326	46, 480	140, 806	
	計	99, 818	45, 509	145, 327	227, 184	47, 164	65, 717	112, 882	58, 249	171, 131	250, 000
グラフィックアーツ	国内	11, 233	5, 350	16, 584	22, 781	4, 722	4,600	9, 322	5, 161	14, 484	_
機器事業(GA)	海外	13, 571	6, 454	20, 025	30, 632	6, 733	7, 822	14, 555	6, 362	20, 918	_
	計	24, 804	11, 804	36, 609	53, 414	11, 455	12, 422	23, 878	11, 524	35, 402	48, 000
		1									
ディスプレー製造装	国内	1, 846	739	2, 585	3, 419	304	879	1, 183	933	2, 117	_
置および成膜装置事	海外	21,039	8, 381	29, 421	41, 865	10, 081	14, 154	24, 235	9, 115	33, 351	
業 (FT)	計	22, 885	9, 120	32, 006	45, 285	10, 385	15, 034	25, 419	10, 049	35, 469	49, 500
Г		1			i		i	i i		: :	
プリント基板関連機	国内	1, 309	1, 031	2, 341	2, 931	659	895	1, 555	689	2, 244	
器事業 (PE)	海外	4, 468	2, 437	6, 906	9, 262	2, 588	3, 025	5, 613	1, 350	6, 963	_
	計	5, 777	3, 469	9, 247	12, 193	3, 248	3, 921	7, 169	2, 039	9, 208	12, 500
[国内	536	381	917	1, 369	237	385	622	494	1, 117	_
その他	海外	107	69	176	250	68	77	145	45	190	_
	計	644	450	1,094	1,619	305	463	768	539	1, 308	2, 200
ſ		1	i		i		;		•	: :	
セグメント間の内部	国内	△96	△26	△123	△329	△18	△18	△36	△65	△101	
売上高	海外	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	計	△96	△26	△123	△329	△18	△18	△36	△65	△101	△200
	国内	29, 306	15, 902	45, 208	62, 247	13, 019	18, 184	31, 204	18, 982	50, 187	_
合計	海外	124, 528	54, 425	178, 954	277, 120	59, 521	79, 355	138, 876	63, 354	202, 231	
	計	153, 834	70, 327	224, 162	339, 368	72, 541	97, 540	170, 081	82, 336	252, 418	362, 000
ļ	海外比率	80.9%	77.4%	79.8%	81.7%	82.1%	81.4%	81.7%	76.9%	80.1%	_

(3) 事業セグメント別連結受注状況

(0) + 1 = 1		/31/C/M1/C	111////					(中匹・日ガ11)					
		2018年 第 3 四 (2017年10	日半期	2018年 第4章 (2018年1		第12	3月期 四半期 月~6月)	第20	3月期 四半期 月~9月)	2019年 第 3 년 (2018年10			
		受注高	受注残高	受注髙	受注残高	受注高	受注残高	受注髙	受注残高	受注髙	受注残高		
		l :											
半導体製造装置事業	国内	10, 201	12, 346	12, 682	15, 857	12, 988	21, 732	11, 018	21, 309	8, 341	17, 881		
(SE)	海外	78, 186	107, 304	59, 896	94, 516	37, 670	92, 136	47,020	84, 881	58, 020	96, 421		
	計	88, 387	119, 651	72, 579	110, 374	50, 659	113, 868	58, 039	106, 191	66, 361	114, 303		
		1 :	i			1	i						
グラフィックアーツ	国内	5, 634	3, 118	4, 931	1,852	4, 894	2, 025	4, 856	2, 281	5, 348	2, 468		
機器事業(GA)	海外	6, 623	3, 470	10, 374	3, 237	6, 067	2, 571	8, 609	3, 358	5, 840	2, 837		
	計	12, 257	6, 588	15, 306	5, 090	10, 962	4, 597	13, 465	5, 640	11, 189	5, 305		
		1				Т							
ディスプレー製造装	国内	2, 179	3, 119	397	2, 689	291	2, 676	1,760	3, 557	360	2, 984		
置および成膜装置事	海外	12, 161	45, 324	24, 220	57, 100	4, 347	51, 366	17, 523	54, 735	4, 278	49, 897		
業 (FT)	計	14, 341	48, 444	24, 617	59, 790	4, 638	54, 043	19, 283	58, 292	4, 638	52, 881		
		T :				1							
プリント基板関連機	国内	787	399	764	574	368	283	1, 254	642	463	416		
器事業 (PE)	海外	2, 987	2, 258	2, 911	2, 813	2, 636	2, 861	1, 366	1, 203	1,050	902		
	計	3, 774	2, 658	3, 675	3, 388	3, 005	3, 145	2, 621	1, 845	1, 513	1, 319		
		1		1		1	•						
	国内	18, 802	18, 985	18, 776	20, 974	18, 543	26, 718	18, 890	27, 790	14, 513	23, 750		
合計	海外	99, 959	158, 358	97, 403	157, 668	50, 721	148, 936	74, 519	144, 178	69, 189	150, 059		
	計	118, 761	177, 343	116, 179	178, 643	69, 265	175, 654	93, 409	171, 969	83, 703	173, 810		
	海外比率	84. 2%	89.3%	83.8%	88.3%	73. 2%	84.8%	79.8%	83.8%	82.7%	86.3%		